

コロナ禍のアメリカ留学

2021/8～2022/6(10ヶ月)

猪山 花鈴

恵泉女学園高等学校2年

7/22/2022

Agenda

- 留学を決めた理由
- コロナ対策：ノースダコタ州のケース
- 学習環境
- クラスメイトとの関係
(仲良くなり方・日常のやりとり)
- まとめ：留学で得られたもの

留学を決めた理由

1. 周りに世界のいろんな国に留学して帰ってきた人が多く、その人たちが自信にあふれていた。
2. 日本の高校で大学受験のための勉強でなんのために生きているのかわからなくなった。
3. 中学校の1ヶ月のアメリカホームステイのリベンジをしたかった。自分を試したかった。

アメリカ



20万人



留学検討

アメリカ留学

日本



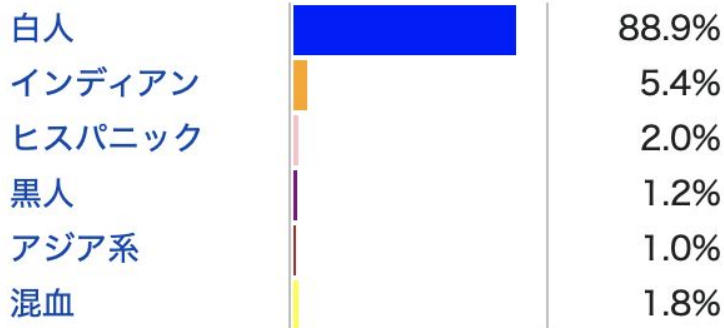
5万人



America—North Dakota



人種構成（ノースダコタ州） 2010



州都	ビスマーク
最大の都市	ファーゴ
面積 *	183,272 km ² (全米第19位)
人口 *	779,094人(全米第47位) 人口密度 4.4人/km ²

* :2020年統計

America—North Dakota

- コロナの影響は日本よりはるかに少ない

人口密度低め

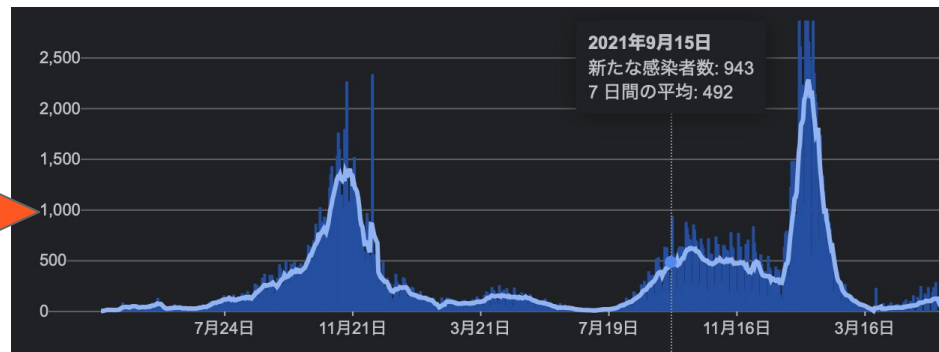
- 失業率が全米で一番低い

安全(凶悪犯罪ゼロ)

- 広大な自然

冬は気温マイナス40℃

1000人



Host Family



Way to School



ノースダコタの冬景色



SCHOOL

- カリキュラムに理系・文系の区分がない。
- テストのみが成績にならず、他の提出物への配点もテスト同様に多い。
- 自分でスケジュールを立てる。
- 日本にはない教科。





CLASSMATES



まとめ：留学で得られたもの

①

自己肯定感

③

自分の意見を伝える能力

②

芸術への関心

④

物事の考え方

